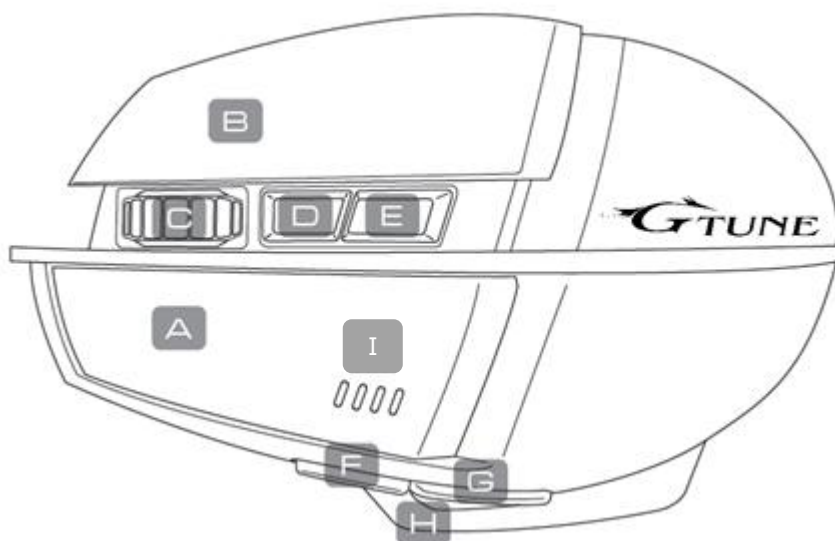


G-Tune Laser Mouse の機能



- | | | |
|-------------------|-------------------|--|
| A 左クリック | B 右クリック | I DPI インジケータ |
| C ホイールクリック | D DPI アップ | |
| E DPI ダウン | F 進む | |
| G 戻る | H スナイパーボタン | ※スナイパーボタンを使用するには、G-Tune Laser Mouse ソフトウェアが必要です。 |

G-Tune Laser Mouse ソフトウェアインストール方法

手順 1 : ご使用のコンピューターの USB ポートにお客様の G-Tune Laser Mouse を接続してください。自動的にデバイスドライバがインストールされます。

手順 2 : <http://www.mouse-jp.co.jp> から G-Tune Laser Mouse ソフトウェアをダウンロードしてください。

手順 3 : G-Tune Laser Mouse ソフトウェアをインストールすることで、ボタンの割り当て、DPI 設定などを行うことができます。

免責事項 : 下記の機能を使用するためには、G-Tune Laser Mouse ソフトウェアのインストールが必要です。これらの機能は、現在のソフトウェアのバージョンならびにご使用のオペレーティングシステムに基づき変更される場合があります。

G-Tune Laser Mouse ソフトウェアをインストール後の初期画面は、モード 1 のプロフィール設定画面が表示されます。この画面では、プロフィールごとにパフォーマンス、キーの割り当てやライトコントロール等の各種設定をカスタマイズ、登録することができます。設定した内容は適用ボタンをクリックし保存します。

モード 1、モード 2、モード 3 にそれぞれカスタマイズした設定を個別のプロファイルとして保存することができます。

■ パフォーマンスメニュー

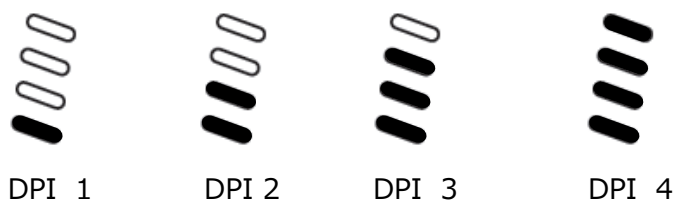


DPI 設定 : DPI アップ/ダウンボタンによって、4 段階に変更が可能な DPI 1~4 の各設定に DPI 値を設定し、ゲームでの照準合わせや写真編集など、使用するアプリケーションに合わせてポインターの感度を即座に調整できます。

高く設定するとマウスポインターの感度が高くなり、低く設定するとマウスポインターの感度が低くなります。

※X-Y軸独立調整にチェックを入れると、DPIの設定バーがX軸とY軸で独立して調整できるようになります。

DPI1~4 のステータスを DPI インジケーターで確認することができます。



スナイパー-DPI 設定 : マウスのスナイパーボタン(事前にキー割り当てが必要)をクリックしている時のみ有効になる DPI 設定を調整できます。

DPI 設定と同様にマウスポインターの感度を調整できます。

※X-Y軸独立調整にチェックを入れるとDPIの設定バーがX軸とY軸で独立して調整できるようになります。

ポーリングレート：ポーリングレートが高くなればなるほど、コンピューターはマウスの状態に関する情報を受け取る頻度が増え、マウス操作の応答速度が向上します。125Hz、250Hz、500Hz、1000Hz にそれぞれ切り替えることができます。

※1000Hz では1秒間に1000回のマウス情報を送信します。お使いのソフトウェアや環境で1000Hz設定時の動作が安定しない場合は、ポーリングレートを低く設定してお試しください。

アングルスナップ：アングルスナップ設定を On にすると直線補正機能が有効になります。X 軸、Y 軸方向の直線上にマウスポインターが動くよう自動的に補正される機能です。

高さ：マウスを持ち上げた時にマウスポインターが動作しなくなる高さを調整できます。

ダブルクリックの速さ：ダブルクリックの認識速度を調整できます。

スクロール速度：ホイール操作によるスクロールの間隔を調整することができます。

一度に1画面にチェックを入れると、1画面ごとに高速にスクロールさせることができます。

Windows ポインターの速さ：マウスポインターの速さを調整することが出来ます。

マウス加速有効化にチェックを入れると、マウスの移動速度に合わせて、マウスポインターの移動速度が加速されます。

■キー割り当てメニュー



基本タブ、詳細タブ、マクロタブに表示されているアイコンを左側のキーボックスにドラッグアンドドロップして、各キーの動作を設定します。

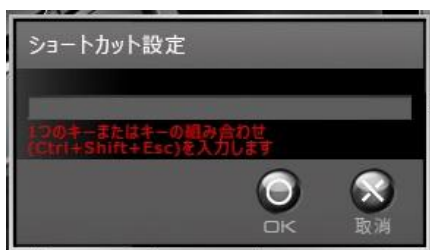
設定した動作を解除するにはキーボックスに表示されているアイコンをゴミ箱へドラッグアンドドロップします。

・基本タブ

基本的な動作の割り当て設定を行います。

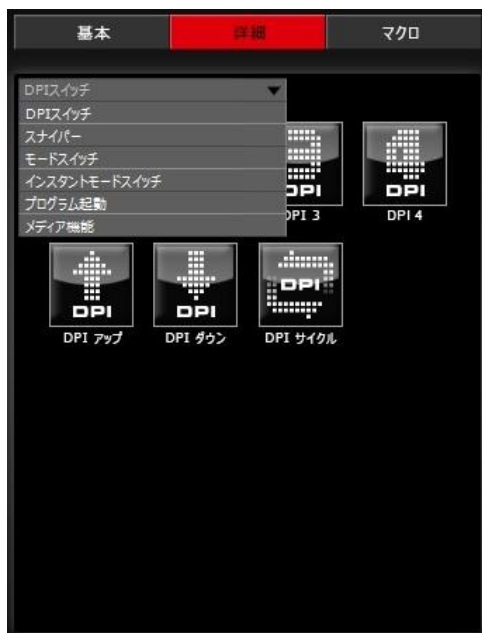


キーにショートカットキーを設定したい場合は空（なし）のキーボックスをクリックして設定します。空のキーボックスをクリックするとショートカット設定のダイアログボックスが表示されるのでショートカットに設定したいキーを押して OK をクリックして登録します。

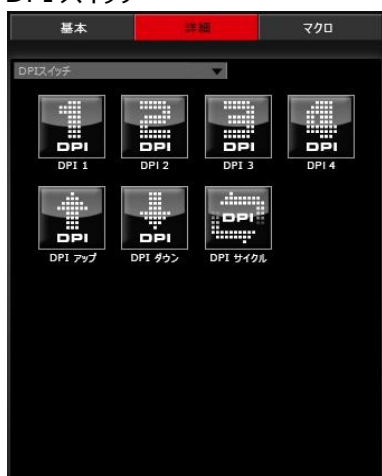


・詳細タブ

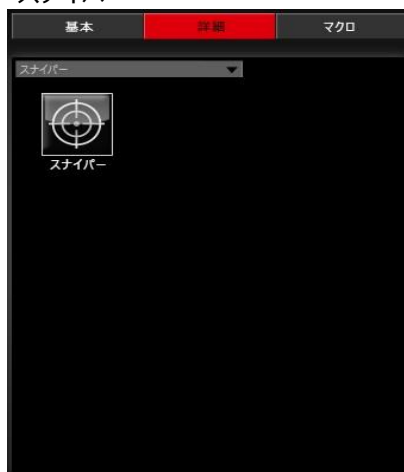
メニューから各スイッチ、ボタンを選択することができます。マウスのオリジナル機能の割り当てが可能です。



DPI スイッチ



スナイパー



モードスイッチ



インスタントモードスイッチ



プログラム起動

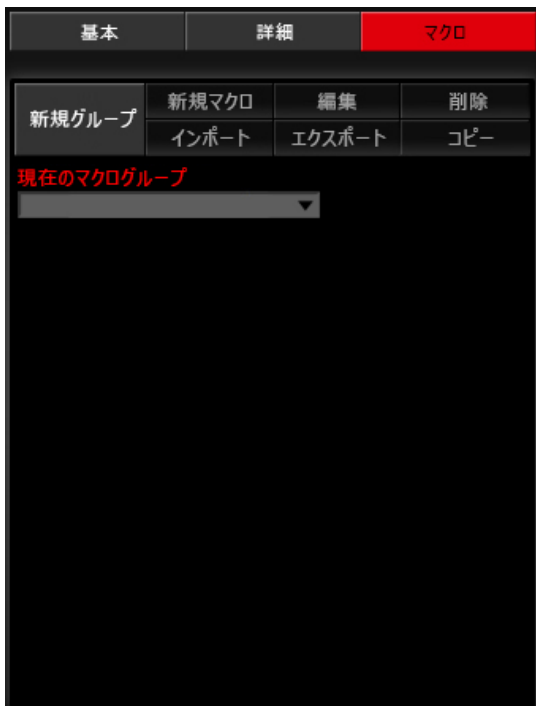


メディア機能



・マクロタブ

マクロを使用すると、一連の正確なキーストロークとボタンのクリックをプログラムできます。このタブを使用して、さまざまなマクロの設定や、非常に長いマクロコマンドを自由に作成できます。



- 新規グループ： 新しいマクログループを作成します。
- 新規マクロ： 新しいマクロを作成します。
- 編集： 登録済みのマクロを編集することができます。
- 削除： 登録済みのマクロを削除します。
- インポート： 保存したマクロファイルを読み込みます。
- エクスポート： 作成済みのマクロをファイルに保存します。
- コピー： 作成したマクロを複製することができます。

マクロ作成方法

新規グループをクリックします。マクログループの新規作成/編集ダイアログが表示されるので、グループ名の下欄に名前を入力し OK をクリックすると現在のマクログループに登録されます。

次に新規マクロをクリックします。



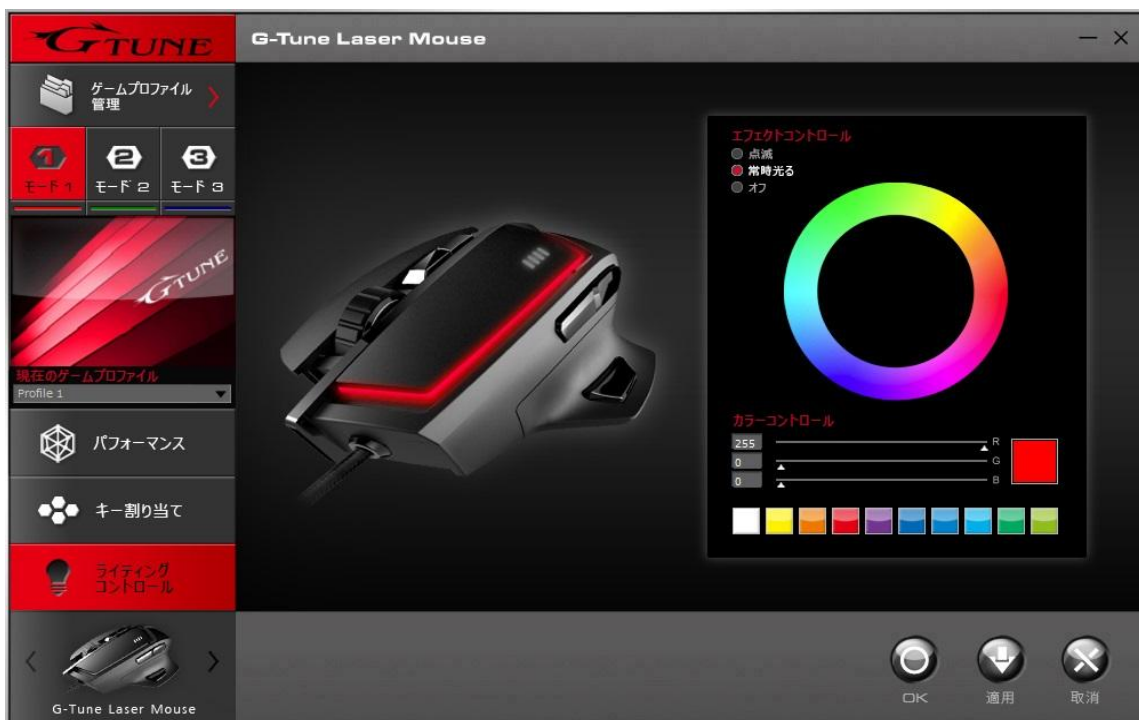
マクログループの新規作成/編集ダイアログが表示されます。

『●記録開始』ボタンをクリックします。この後に入力される、すべてのキーストロークとボタンの押下が自動的にマクロ画面へ記録されます。マクロコマンドの記録が終了したら、『■停止』ボタンをクリックしセッションを終了します。

OK をクリックすると記録したマクロがマクログループに登録されます。



■ライティングコントロールメニュー



左クリックボタン下部の LED 点灯色や点灯状態を自由に変更することが出来ます。

・エフェクトコントロール

点滅：マウス LED が点滅します。

常時光る：マウス LED が常時点灯します。

オフ：マウス LED を消灯します。

・カラーコントロール

R、G、B のバーを調整し、好きな色に LED 点灯色を変更することができます。

下に表示されているカラーテンプレートをクリックして LED 点灯色を変更することも可能です。

変更後に適用をクリックすると変更した内容が適用されます。

OK をクリックし設定を保存します。

■ゲームプロファイル管理

モード1、モード2、モード3で設定した各プロファイルを管理するモードです。



上図の青枠部分のゲームプロファイル管理をクリックすると、ゲームプロファイル管理画面が表示されます。

- 新規： 新しくプロファイルを作成します。
- 編集： 選択したプロファイルの名前変更、アイコン画像の変更が行えます。
- 削除： 選択したプロファイルを削除します。
- インポート： 保存したプロファイルを取り込むことができます。
- エクスポート： 作成したプロファイルをファイルに書き出すことができます。
- コピー： 選択したプロファイルの複製を作ります。
- リセット： 選択したプロファイルを工場出荷状態に戻します。